

第107回朝霞の森運営委員会 議事録

2024年5月8日(水) 18時5分～19時32分

市役所 501会議室

出席 委員:大野、田谷、宮川、松永、兼本、関戸、富永、
西、立園

市:菊地、石田、伊藤、村澤、宇野

【報告】

- ・北口ゲート横の掲示板について、5/8 新しいコンパネに交換予定
- ・丸太材の搬入について、大きさを運用基準に合わせる作業が増えたため搬入が減っている。

【議題】

① 運営委員アンケート結果

- ・未回答者2名のうち1名から継続との回答。もう1名滝澤委員は退会の表明があり、委員長が受理。委員会で承認。委員12名、6名の参加で成立と確認。

② 企業名等が入ったイベントについて再確認

4/21ブートキャンプについて、当日、商品名ののぼりが多数設置され、また大音量で商品の案内がされていた。他に搬入車両の乗り入れ時の誘導がなかったことなどへの苦情があったことが報告された。以前リクルートSUUMO提供でプレーパークを開催した際の企業の宣伝活動に関する統一見解に合っていない、大音量、車両乗り入れについても一般利用者への配慮が必要だった、との指摘が出された。

申請を受け付けた市として、申請者との意思疎通、事前の確認が不足していたとの認識。

委員会からは、委員会が文書として出した統一見解を、申請受付時に徹底することを要望。その他、市民の利用を守るためにイベントの開催の回数制限を決める、委員会の検討の時間を確保するために申請の受付期限を明確にする、駐車場が使えないなどの情報も含めたイベント開催情報を分かりやすく出す、など、改善策が出され、今後検討。

企業宣伝の問題以外に、車の展示会などが果たして朝霞の森に似つかわしいイベントなのかとの問題もあげられ、朝霞の森の運用基準の軌道修正をしていくことも必要ではとの意見も出された。今後課題とする。

③ 子どもの飛び出し防止対策

これまでの経緯報告に対し、市からは保護者が注意、監督すべきでは、との見解。柵等の設置は難しい。委員会としても同調。以後はプレーパークの開催中のみの対策で様子を見る。

④ その他

- ・草刈り管理、業者決定後速やかに実施を依頼。
- ・スズメバチの対応について、朝霞の森では駆除の対象ではないので、単に危険を知らせるだけではない掲示をする。プレーパークの会で作成、パウチ、設置を市に依頼する。

以上